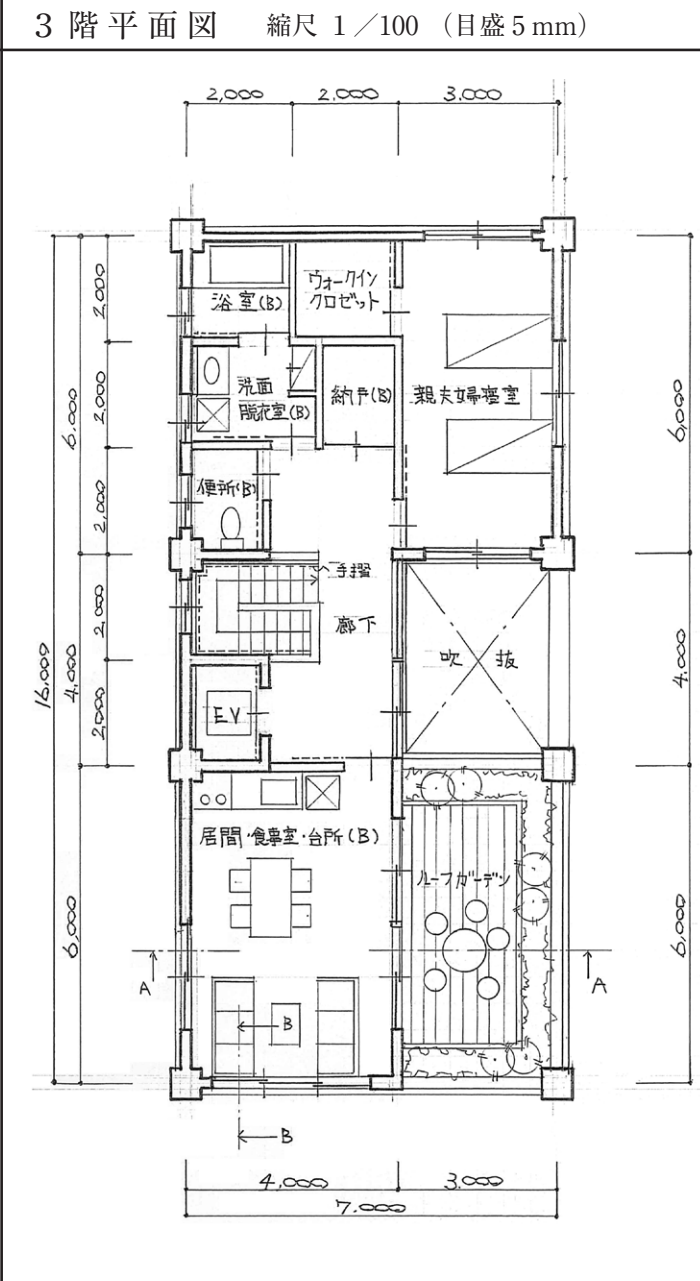
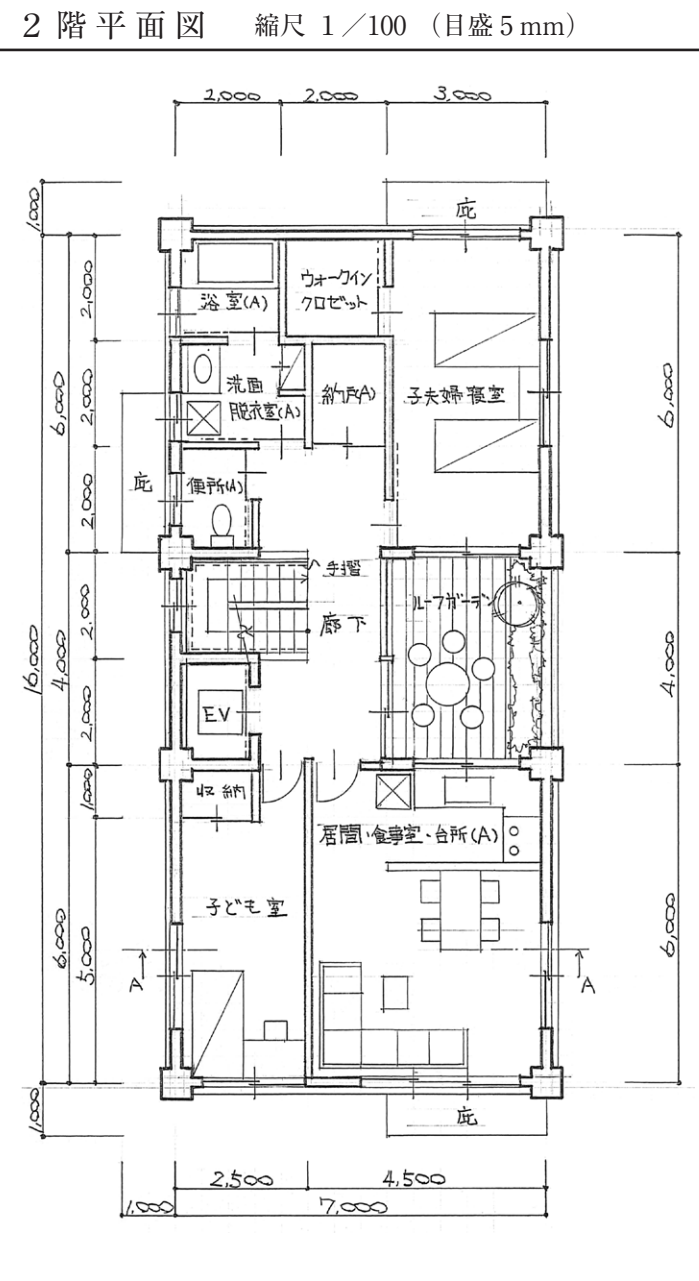
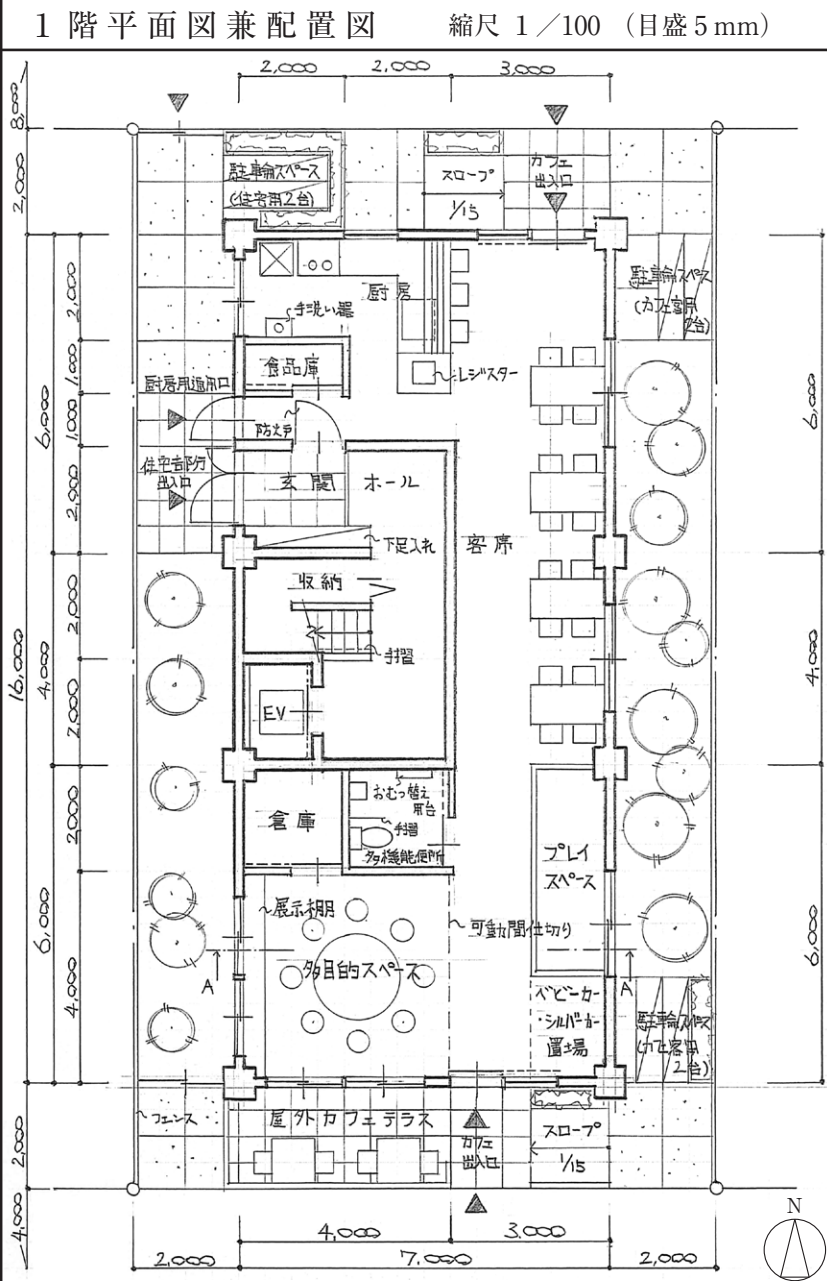


（TAC）無断複写・複製を禁じます。

TAC建築士講座



面積表			
敷地面積		220.00 m ²	
建築面積		(計算式) 7.00×16.00	112.00 m ²
床面積	1 階	(計算式) 7.00×16.00 - (1.50×2.00) (EVシャフト)	109.00 m ²
	2 階	(計算式) 7.00×16.00 - (1.50×2.00 + 3.00×4.00) (EVシャフト) (ルーフガーデン)	97.00 m ²
	3 階	(計算式) 7.00×16.00 - (1.50×2.00 + 3.00×4.00 + 3.00×4.00) (EVシャフト) (ルーフガーデン) (吹き抜け)	79.00 m ²
延べ面積		285.00 m ²	
住宅部分床面積		197.00 m ²	

主要構造部材表	
部 位	断面寸法又は厚さ (mm)
主要な1階の柱	600 mm × 600 mm
主要な2階床大梁	幅 400 mm × せい 700 mm
主要な3階床大梁	幅 400 mm × せい 700 mm
主要な外壁	200 mm
主要な2階床スラブ	200 mm
主要な3階床スラブ	200 mm

- 計画の要点等
- ①屋外の動線の計画について、工夫した点
北側道路において、カフェの客用アプローチは用途が異なることから、距離感を意識して計画することで動線が高低に配置した。親戚がカフェを経営するため、厨房用通路への搬出入路を住宅のアプローチと兼用して動線を短くまとめた。
- ②カフェ部分の計画について、工夫した点
カフェの客用駐車スペースは南北に2台ずつ分けて計画し、自転車などを5台からも来店し易くした。客席は南北どちらの出入口からも使い易いように、建物内に南北に細長く配置した。
- ③ルーフガーデンの計画について、工夫した点
2階のルーフガーデンは、南北に細長い建物の中央付近に計画し、子夫婦寝室が明るい快適な空間となるようにした。3階のルーフガーデンは南側に設けて日当たりのよい空間とし、居間・食事室・台所(B)と一体感に利用できるようにした。

